

パソコンのシステム開発を手掛ける西九州メディア（長崎市、森田記祥社長）が、食事券などのサービスチケットが抽選で当たる携帯電話の懸賞サイト「ただなび長崎」を開発、運用を始めた。

懸賞サイトには、加盟店ごとの紹介ページがあり、各店が考案したチケットの内容や当選人数などを掲載。会員は気に入ったチケットがあれば、サイトを通じて応募する。毎月20日ごろに抽選を行い、当選者にはメールで通知してチケットを送付する。落選しても応募店舗で使える割引クーポンがもらえる。

同社によると、県内限定の携帯懸賞サイトは初めて。8月に運用を始め、社内に設置している運営事務局が、各店のサービスに沿

県内初の携帯懸賞サイト

ただなび長崎 運用を開始

ったチケット作製や抽選、送付などを担当。現在、約80店舗が加盟、約500人として、5000円分の食

西九州メディア

事券や、やすらぎ伊王島の日帰り温泉チケット、サッカーチーム「V・ファールン長崎」のホームゲーム無料招待券などが掲載されている。

サイトを利用するための会員登録は無料。店舗の加盟料も10月までは無料で、その後有料化する予定。同社は「会員は無料でお得な情報を手ででき、お店は効果的なPRができる。県内経済を活性化させるきっかけになれば」としている。

懸賞サイトの携帯アドレスは <http://tadanabi.ktai-value.jp>。問い合わせは同事務局（電095・848・4331）。

県内店舗のサービスチケットが抽選で当たる携帯電話の懸賞サイト「ただなび長崎」

